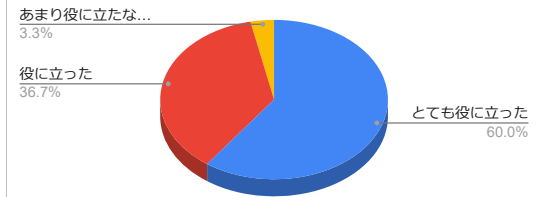


① 今回の勉強会の内容はお役に立ちましたか？

とても役に立った	18	60.0%
役に立った	11	36.7%
あまり役に立たなかった	1	3.3%
全く役に立たなかった	0	0.0%

95%以上の方から役に立ったと回答。
デジタルに疎い方にとってわかりやすい説明であったとコメント多数。
参加者に自社のデジタル化に置き換えたい業務を実際に考えて書き出してもらい、ITツールをレクチャーするワークショップは大変好評であったとご意見多数あり。



② 貴社のITに関するお困りごととはどんなことですか？（複数選択可）

A：人材がいない	6	10.9%
B：ITを導入しようとしてもなかなかうまくいかない	5	9.1%
C：資金が足りない、コスト負担ができない	6	10.9%
D：相談できる相手がいない	9	16.4%
E：特に困ってることはない	0	0.0%
F：導入効果がわからない、評価できない	3	5.5%
G：最新技術に関する情報が足りない	14	25.5%
H：社員がITを使いこなせない	5	9.1%
I：委託先が適正か不安がある	5	9.1%
J：その他	2	3.6%

最も多い困りごとは「最新技術に関する情報が足りない」、次いで「相談できる相手がいない」
「人材がいない」、「資金が足りない、コスト負担ができない」が第三位。

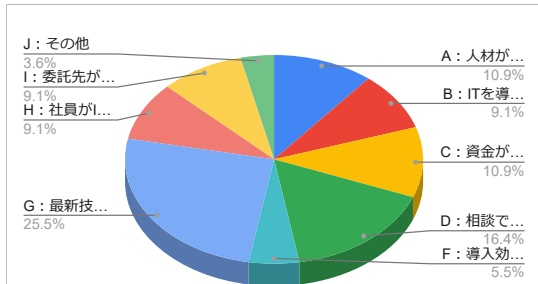
適切な情報を提供する機会や機関に高い需要があることが考えられる。

情報があり過ぎて取捨選択に困るといった声もあったことから、適切な情報提供だけでなく、

中小企業自身が適切な情報を選択・判断できるよう、情報リテラシーを高めていくことも重要なアプローチであると考えられる。

IT投資に関する正しい投資の知識不足からもコスト負担ができない、と思いつているケースもあると考えられ、

社内に適切な情報を取捨選択できる人材が配備されることで、上述のほとんどの問題が解決できる可能性がある。



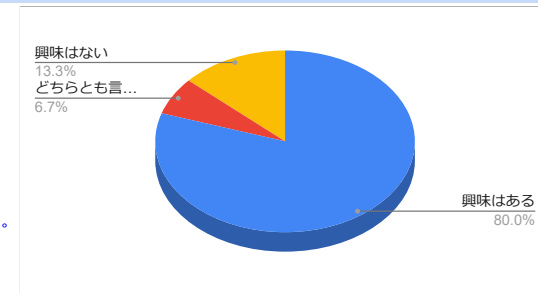
③ DX学校の講座受講に興味はありますか？

興味はある	24	80.0%
どちらとも言えない	2	6.7%
興味はない	4	13.3%
未回答	0	0.0%

80%が興味ありと回答。

自社のIT人材不足解消、経営者自身のリテラシー向上への期待は大きい。

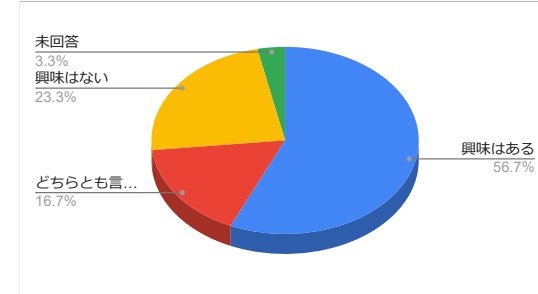
また、被雇用者にとっては自身のスキルアップやリスキリングを期待しているものと考えられる。



④ IT導入の支援を受けることに興味はありますか？

興味はある	17	56.7%
どちらとも言えない	5	16.7%
興味はない	7	23.3%
未回答	1	3.3%

56%が興味ありと回答。興味なしと回答したのは被雇用者のみであった。
IT化・デジタル化の需要は高く、人材面、資金面での課題意識が明確となったと考える。



当アンケート集計結果に関するお問い合わせ先

DX学校秩父校（運営：合同会社MAREMI）集計担当
〒369-1412 埼玉県秩父郡皆野町皆野1536-1
0494-26-7262 / info@maremi.biz